

主なできごと

年代	CSRへの取り組み	会社沿革
1950～		51.5 北海道電力株式会社設立
1960～	63.12 札幌で北海道初の電気ロードヒーティング実用化試験 66.12 江別発電所の温排水で野菜栽培実験開始	62.1 滝川発電所3号機運転開始(7万5,000kW)、水主火従から火主水従へ 69.10 滝川第二発電所運転開始(ガスタービン、2万kW)、火力設備100万kWの大台に
1970～	70.11 公害対策委員会を設置 72.12 奈井江発電所「公害防止協定」締結 73.6 砂川発電所「公害防止協定」締結 73.7 伊達発電所「公害防止協定」締結 73.8 立地環境部を設置、公害対策委員会を立地環境委員会へ改称 76.3 江別発電所3号機で排煙脱硝装置試験開始 76.3 苫小牧発電所「公害防止協定」締結 77.6 室蘭市と「伊達発電所および移送取扱所に関する協定」締結 77.6 伊達市と「伊達火力発電所の燃料輸送パイプラインに関する協定」締結 77.9 苫東厚真発電所「公害防止協定」締結 78.12 知内発電所「公害防止協定」締結	73.3 辺地共同自家用施設の引き取り完了 (67年度から68年度で5万1,000戸、電柱約24万8,000本引き取る) 73.5 ほくでんファミリーコンサート第1回公開録音 73.11 全需要家に10%の節電を要請(アラブ産油国の供給削減による) 74.6 20年ぶりに電気料金改定実施(43.33%値上げ) 76.6 電気料金改定実施(30.33%値上げ) 76.7 電力需要逼迫、特約需要家に負荷調整を要請 77.8 有珠山爆発で配電設備に被害甚大 78.11 伊達発電所1号機運転開始(35万kW)
1980～	80.6 クリムカを用いた道路舗装試験開始 80.7 火力部に環境技術課を設置 81.5 森発電所「公害防止協定」締結 86.2 泊発電所「安全協定」締結 87.10 リン酸型燃料電池の実証試験開始(100kW、伊達発電所) 88.10 低温水利用のヒートポンプを共同開発	80.3 伊達発電所2号機運転開始(35万kW) 80.10 苫東厚真発電所1号機運転開始(35万kW) 81.10 電気料金改定実施(18.11%値上げ) 82.11 森発電所運転開始(初の地熱、5万kW) 83.12 知内発電所1号機運転開始(35万kW) 85.10 苫東厚真発電所2号機運転開始(60万kW) 86.6 電気料金暫定値下げ実施(6月～12月分) 87.1 電気料金暫定値下げ実施(1月～12月分) 88.1 電気料金改定実施(11.53%値下げ) 89.4 電気料金改定実施(1.76%値下げ) 89.6 泊発電所1号機運転開始(57万9,000kW)
1990～	90.6 地球環境問題対策検討チーム設置 91.3 苫東厚真発電所1号機の石炭灰利用乾式脱硫装置運転開始 92.1 札幌支店に電気自動車導入 93.1 「北海道電力環境行動指針」制定 93.11 太陽光発電システム運転開始 (63kW、滝川テクニカルセンター) 93.11 ほりかつぶ発電所運転開始(風力、4基計1,100kW) 94.4 半乾式脱硫装置を中国山東省黄島発電所に設置 (通産省グリーンエイドプラン) 94.9 リン酸型燃料電池運転開始(200kW、滝川テクニカルセンター) 96.1 苫東厚真発電所の石炭灰をセメント原料として本格的利用開始 96.3 蓄熱式ヒートポンプのビル空調システム「アクアタンク21」を開発 96.8 環境行動レポート発行開始(以降、毎年発行) 97.9 環境管理目標設定 99.11 NaS電池実証試験開始(50kW、南早来変電所)	91.4 泊発電所2号機運転開始(57万9,000kW) 91.6 原子力PRセンター「とまりん館」オープン 93.1 釧路沖地震発生、5万7,000戸が停電、翌日夜までに全面復旧 93.7 北海道南西沖地震発生、2万7,000戸が停電 93.10 電気料金暫定値下げ(燃料転換、10月～翌年9月分)、融雪用電力割引(12%)実施 93.11 電気料金暫定値下げ実施(円高差益、11月～翌年9月分) 94.10 電気料金暫定値下げ実施(燃料転換・円高差益、10月～翌年9月分) 95.7 電気料金暫定値下げ実施(燃料転換・円高差益、7月～12月分) 96.1 電気料金改定実施(12.71%値下げ) 98.2 電気料金改定実施(6.65%値下げ) 98.3 苫東厚真発電所3号機運転開始(8万5,000kW) 98.9 知内発電所2号機運転開始(35万kW) 99.3 「ほくでんグループ行動基準」策定
2000～	00.1 「北海道電力環境行動指針」改定 00.4 オーストラリア植林事業に参加 00.4 ISO14001認証取得(知内発電所) 00.10 北海道グリーン電力基金設立 01.5 環境管理目標の見直し 01.7 グリーン調達開始 01.8 企画部に環境室設置 01.9 「リスクマネジメント行動指針」制定 02.11 第1回環境委員会開催 02.12 「ほくでん環境方針」策定 03.6 ISO14001認証取得(苫東厚真発電所) 03.11 「コンプライアンス行動指針」策定 04.4 「ほくでんエコワーク運動」を本格実施 04.5 「世界・アジアクリーンエネルギーサービス基金」へ参加 04.11 「日本温暖化ガス削減基金」へ参加 04.11 「ほくでんグループ環境方針」策定 05.2 主要な火力発電所全てがISO14001認証取得 05.2 「温室効果ガスクレジット集積プール」へ参加 05.3 環境管理項目の見直し 06.3 「ほくでんグループCSR行動憲章」制定 06.4 ISO14001への適合を自己宣言(苫小牧発電所) 07.3 「新規共同購入」へ参加 07.3 企業倫理委員会を設置 07.11 環境管理項目の見直し 08.2 省エネルギー対策委員会を設置 08.5 北海道洞爺湖サミット協賛・応援事業として、あびらエネモの森への植樹を開始 09.8 電気自動車の導入(7台)	00.1 「2010年に向けてのビジョン」策定 00.10 電気料金改定実施(5.83%値下げ) 01.9 「ほくでんグループ・ミッション」策定 01.9 「ほくでんグループ行動基準」見直し 02.3 「グループで共有する価値」策定 02.6 苫東厚真発電所4号機運転開始(70万kW) 02.8 「中期経営方針(2002～2004年度)」策定 02.10 電気料金改定実施(5.39%値下げ) 04.3 「業務運営・組織体制」見直し 04.9 台風18号本道上陸、停電戸数約25万9,000戸、4日後に全面復旧 04.11 「中期経営方針(2005～2007年度)」策定 05.4 電気料金改定実施(4.04%値下げ) 05.6 経営機構改革などの実施 06.7 電気料金改定実施(2.85%値下げ) 08.4 中期経営方針(2008～2010年度)策定 09.1 電気料金に関する激変緩和措置の実施 09.11 苫小牧発電所1号機で天然ガス混焼の運用開始 09.12 泊発電所3号機運転開始(91万2千kW)